

越前市の魅力を全国にPR 越前市ふるさと大使

— 越前市との関わりや思い出は？

大正15年、豊橋の東のたもと、戸籍では今立郡国高村で出生。幼少時、朝揃って家を出て、まず父が川向こうの大同肥料社(現信越化学)へゆき、次に武生中学の兄、そして東小学校の姉と別れ、幼い私が一番遠い引接寺丈生幼稚園へ通うという世の矛盾!を体験。その後、錦町に転居、小2の6月、東京へ移った。

— 越前市の魅力はどんなところですか？

幼稚園からの帰路はいつも違う道を辿ったが、一度も迷子にならなかったのは、通りから村国山が見える町並と、やさしい人々の親切の賜。空が広く、落ち着いた町並とお寺や神社の静かさと、山川の自然が混然ととけあった貴重な市街である。

— 市民の皆さんへのメッセージ

未来のため、学問や科学を自分で努めて学び、芸術や文化を愛する人になりましょう。自分のくせや体力に合う方法で、すこやかな心と体を持つよう努力しましょう。そして、こうのとりのように、世界に向かって力いっぱいばたき進んでゆきましょう。

ふるさと大使 no.05



かこ さとし

加古里子さん

越前市出身。
絵本、児童文学作家。
菊池寛賞、日本化学会特別功
労賞等数多くの賞を受賞。